新緑香る清々しい季節の到来。ようやく体も心もほぐれてきたのではないでしょうか。 陽気な季節に誘われて、これからやりたいこと、頑張ってみたいことなど次々と思い描いていることと思います。 ぜひ、図書室に話しに来てください。まだやりたいことが見つかっていない人も、一緒に目標を見つけましょう! 昼休み、放課後は「図書室に急げつ!」。

新着図書紹介 手に取って見てみよう!

書籍名*著者	ジャンル	概要	
変な家/雨穴	小説·文庫本	映画化された原作本。ホラー好きにはたまらない	
変な絵/雨穴	小説	『変な家』の著者による「絵」バージョン	
黄色い家/川上未映子	小説	本屋大賞ノミネート作品。黄色い家に集った少女たちとの危	
		険な共同生活は、ある女性の死をきっかけに変化が・・・	
水車小屋のネネ/津村紀久子	小説	本屋大賞2位。姉妹が辿り着いた町で出会った、喋る鳥のネ	
		ネ。ネネに見守られながら成長していく姉妹の40年の物語	
一線の湖/砥上裕將	小説	「線は僕を描く」の続編。その後の主人公たちは・・・	
777トリプルセブン/伊坂幸太郎	小説	殺し屋シリーズの1冊。殺し屋でありながら、ユーモラスで人	
		間味溢れる登場人物たちに心奪われる	
スピノザの診察室/夏川草介	小説	本屋大賞ノミネート作品。医師と患者の医療系物語	
成瀬は天下を取りにいく/宮島未奈	小説	本屋大賞1位獲得作品。夢をもつ女子中学生の成長と友情	
		物語	
余命1年と宣告された僕が余命半年	小説·文庫本	余命僅かな2人が出会う。淡々と描かれる2人の日常に、儚	
の君と出会った話/森田碧		い美しさと優しさを感じる純愛小説	
トラペジウム/高山一実	小説·文庫本	著者はAKB48メンバー。アイドルを目指す女子高校生の青	
		春ストーリー	























前期図書委員会が発足しました!

各クラス2名ずつが選出され、前期図書委員会がスタートしました!

昨年度に引き続き、委員を引き受けてくれた人や図書室によく来る人、新たに図書委員に名乗り上げてくれた 人、本好きやそうでない人など様々です。いろいろな人が学年の垣根を超えて集っています。

委員長、副委員長、書記も立候補で決まり、それぞれが当番や係に入って頑張ってくれています。

委員をするからには何か得るものがあるように、取り組んでいきましょう!

有高祭で展示を企画しています!

書籍や著者に関することをクイズ形式で出題、展示します!参加者にはお楽しみプレゼントがありますので、 ぜひ、参加してくださいね!



図書室のしおりを作りました! 利用の仕方や図書室での取り組み、室内の見取図など、情報がいっぱい。欲しい人は図書室でお渡ししています。

4月図書室利用者数(13日開館)

	1年生	2年生	3年生
昼休み	136人	66人	201人
放課後	15人	28人	46人
合計人数	151人	94人	247人

長机につい立てを置いて仕切りを作れます。 学習時に必要な時は声をかけてくださいね。

お勧め本紹介

『神様のカルテ』夏川草介著



栗原一止は信州にある24時間365日営業の病院で働く内科医。夏目漱石をこよなく愛し、話し方は漱石。内科医としての内視鏡検査技術の腕前はピカイチ。そんな栗原の医師としての信念、迷い、妻への甘える思いが漱石口調で語られます。

2度の映画化、2度の本屋大賞ノミネート。日本中を温かい心に包み込んだ大ベストセラーです!



『春のホンまつり』好評開催中!

本を借りて返却時に1ポイントもらえる春のホンまつり。3ポイントでブックカバーやミニ巾着袋をプレゼントしています。

ポイントを貯める生徒さんがぞくぞくと増え ています。

5月末まで開催していますので、気になる人はぜひ、図書室まで!

景品は無くなり次第終了です。

お急ぎください!

図書室から・・・・・。

時に読者は自分の人生と重なることがあり、自分や 他者の感情を理解する助けを担ってくれる。

原田マハ著『生きるぼくら』は引きこもりの青年が母親の失踪によって自分を見つめ直し、生きる意味を見出していく物語。その中に母親が漬けた『梅干し』を思い出す描写がある。

そう言えば、亡き父が漬けてくれた梅干しが納戸に 眠っていたことをふと思い出した。田舎のお寺の梅 の実を漬けた梅干しは、大きさも不揃いでおまけに 塩気たっぷり。なかなか箸が進まず納戸に残ってい た。久しぶりに父の味に触れ、懐かしさとともに穏 やかだった父の姿が思い出され、会いたくなる。相 変わらずの梅干しの酸っぱさに涙が止まらなかっ た。大切な思い出を呼び覚ましてくれたのは、読書。